

令和7年度研究指導計画概要－研究指導の方法・スケジュール等

情報科学研究科 情報科学専攻〔博士後期課程〕※（ ）の時期は9月入学生対応

時期		項目	内容・目的等
入学前		研究指導教員決定	- 修士論文（又はこれに代わる業績、作品等）の内容や、学会への投稿論文等及び研究計画書の確認 - 口頭試問時に、研究経歴及び研究計画の確認 - 入学試験合否判定と指導教員決定
1 年次	4月上旬 (9月上旬)	研究科主催ガイダンス 個別履修指導	- カリキュラム紹介及び学修や事務手続き等の説明 - ガイダンス後、指導教員による履修指導（履修相談）
	4月～5月 (9月～10月)	研究テーマの検討	- 学生 - 指導教員と相談して研究テーマの概要を検討 - 研究計画の原案を作成し、指導教員に提出 - 指導教員 2名の教員にアドバイザーを依頼（アドバイザーは次年度以降見直し可能） - 研究指導計画書を作成し、研究科長へ提出
	6月～7月 (11月～12月)	関連研究の調査	- 学生が関連分野や先行研究について調査を行う - 関連研究の調査結果について説明し、指導教員やアドバイザーから助言を求める
	8月～9月 (1月～2月)	研究テーマの決定	学生が研究テーマの概要や関連研究の調査に基づき、研究テーマの詳細を決める
	10月～12月 (3月～5月)	博士研究の遂行	- 学生が研究テーマに応じて研究環境を検討し、構築する - 既存手法の実験検証と考察を行い、提案手法を検討
	1月～3月 (6月～8月)	研究成果の公表	研究成果は適宜学会などへ投稿し、公表を行う
	2月（7月）	研究経過報告	- 学生が研究経過報告書を作成し、事務室へ提出 - 指導教員が研究指導報告書を作成、研究科長へ提出
2 年次	4月（9月）	研究計画の点検	学生が前年度の進捗状況や課程修了の研究業績要件等を踏まえ、研究計画の妥当性を点検し、必要に応じて見直す
	5月～2月 (10月～7月)	博士研究の遂行	- 指導教員の指導を受けながら、研究を深めていく - 段階的に研究成果をまとめて学会誌などで公表
	12月（5月）	中間発表会	研究の進捗状況を報告し、教員・院生等との討議を行う
	2月（7月）	研究経過報告	- 学生が研究経過報告書を作成し、事務室へ提出 - 指導教員が研究指導報告書を作成、研究科長へ提出
3 年次	4月（9月）	研究計画の点検	学生が前年度の進捗状況や課程修了の研究業績要件等を踏まえ、研究計画の妥当性を点検し、必要に応じて見直す
	5月～7月 (10月～12月)	博士論文執筆準備	学生が研究成果を点検し、必要に応じて追加実験を実施
	8月～10月 (1月～3月)	博士論文執筆	- 学生が博士論文題目と目次案を作成し、論文執筆開始 - 指導教員を通して博士論文事前審査申請提出
	11月～12月 (4月～5月)	博士論文事前審査	- 研究科教授会にて博士論文事前審査組織決定 - 審査委員会による事前審査、審査結果報告
	1月～2月 (6月～7月)	博士論文本審査	- 博士論文審査組織の決定（主査1人、副査2人） - 博士論文公聴会及び最終試験を実施 - 主査副査による博士論文審査、合否判定、審査報告書の作成
	2月下旬 (8月下旬)	課程修了	「学位の授与方針」に示した項目に基づき、研究科教授会にて修了可否を審議決定 - 指導教員が研究指導報告書を作成、研究科長へ提出

※上記は予定であり、時期や内容を変更する場合もある。